

令和4年9月三田市議会定例会(第367回)一般質問発言通告一覧

(第3日・9月7日 個人質問)

6番 中田 哲 <一問一答>

1 さんだのアウトドアレジャー戦略について

- (1) Park-PFIによる公園の弾力的運用について伺う。
- (2) 野外活動センターの民間手法とこれまでの良さを活かした活性化策について伺う。
- (3) アウトドアイベントに若者のアイデアを取り込み、協働の輪を創るための方策について伺う。

2 里親制度の普及啓発について

- (1) 要保護児童が増加する中、里親登録者の不足が指摘されている。すそ野拡大の為、季節里親や週末里親制度の存在等、正しい里親制度の理解を広げる必要があると考えるが。

3 支えられる側から支える側への好循環を創る取り組みについて

- (1) 引きこもり状態の方の段階的な自立に向けたプロセスについて伺う。
- (2) ピアサポートの概念を共有するための方策について伺う。
- (3) 障害者と、その保護者のキャリア形成について伺う。

14番 佐貫 尚子 <一問一答>

1 部活動の地域移行への諸課題について

- (1) スポーツ庁は休日練習や大会引率を学校から地域移行等にする方針とした。市は地域移行をどのように考えるか伺う。
- (2) 地域移行を進める上で、部活動指導を希望する教員の対応について伺う。
- (3) 地域移行について期待できることと、課題について伺う。

2 夏と秋に分散開催の三田まつりについて

- (1) 夏と秋の分散開催となった経緯について伺う。
- (2) 市民が待ち望んでいた三田まつりが3年ぶり開催されましたが、その振り返りと、課題について伺う。
- (3) 市内のいくつかの地域で花火大会が開催されており、一方、三田まつりの花火は中止されました。今後の、三田まつりでの花火大会について市の考えを伺う。
- (4) 三田まつりを盛り上げる為に、市民・事業者等・市の関わり方について市の考えを伺う。

9番 小山 裕久 <一問一答>

1 地震災害時の市の体制のあり方について

- (1) 地震発生時の市長との連絡体制について伺う。
- (2) 災害時の給水体制について伺う。
- (3) 緊急消防援助隊の受け入れ体制について伺う。

2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用方法について

- (1) 令和2年度及び令和3年度の当該臨時交付金を活用した事業の考え方について伺う。
- (2) 当該臨時交付金が増額された場合、未来を担う子どもや高齢者など全ての市民が安心してくらす事業が必要と考えるが。
- (3) 当該臨時交付金活用事業の効果検証が近い将来に必要と考えるが。

21番 今北 義明 <一問一答>

- 1 市民病院改革の取組について
 - (1) 再編統合による新病院整備の必要性について。
 - (2) 新統合病院の整備費（用地取得費用を含む）の負担の仕組みについて。
 - (3) 再編統合後の現市民病院跡地活用について。
- 2 小中学校の諸課題について
 - (1) 再編について現状を伺う。
 - (ア) 上野台・八景中学校の統合の進捗と他の中学校の再編の考えを伺う
 - (イ) 小学校の再編の考えを伺う
 - (ウ) 再編後の跡地活用を伺う
 - (2) 学校施設の安全性の確認と定期点検について。
 - (ア) 余裕教室の扱いについて
 - (3) 教職員の働き方改革について。
 - (ア) 新型コロナウイルス感染症拡大による業務増加に対する対応を伺う
 - (イ) 休職者増加傾向に対する影響と対策を伺う
 - (4) 来年度開校150周年を迎える市内4校の対応を伺う。
- 3 管理者不明橋について
 - (1) 占用許可の数と管理について。
 - (2) 無許可で管理者不明の橋の把握と災害時の対応について。

10番 幸田 安司 <一問一答>

- 1 三田駅前市街地再開発事業について
 - (1) 三田駅前Aブロック地区、Bブロック地区、Dブロック地区の再開発事業が完了しているが、3地区の評価について、市は現在どの様に考えているのか、またCブロック地区との整合性についても伺う。
 - (2) 三田駅前Cブロック地区に導入する公共公益施設の整備方針について。
- 2 こどもに対する新型コロナウイルス感染症対策の現状について
 - (1) 登校時のマスク着用について。
 - (2) 保育施設での濃厚接触者に対する対応のちがいでについて。
 - (3) 抗原検査キットを必要とされる保育施設に無償提供できないのか。

5番 井上 昭吾 <一問一答>

- 1 港区が実施している全国連携プロジェクトへの参加について
 - (1) 産業振興とシティセールスの視点から、三田市と東京都港区三田地区との歴史的なかかわりを活かし、港区が実施している全国連携プロジェクトへ参加することで関係者の積極的な交流を促し、地域活性化を図るべきだと思いますが、市の考えをお聞きします。
- 2 食品ロス削減無人販売機の設置について
 - (1) 食品ロス問題は深刻で、農林水産省発表によると日本の食品ロスの量は年間522万トン（令和2年推計値）で、飢餓に苦しむ人々への世界の年間食糧援助量420万トンの1.2倍に上っています。新潟県や茨城県では食品ロス削減に向けて庁舎内に食品ロス削減無人販売機を設置しましたが、

本市でも市民に食品ロス問題を啓発し具体的な行動を促すために、庁舎内に販売機を設置できないか、市の考えをお聞きします。

3 森林の維持管理と環境について

- (1) 森林は、間伐などの適切な管理によって CO2 の吸収量を増加させることができ、土地の保全、生物多様性の保全など多面的機能もあります。しかし、経営管理が困難な所有者が多いことが課題で、国も市町村が主体となった整備、管理の取り組みを推進しています。兵庫県佐用町では令和元年度の森林所有者アンケートで約7割が手放したい又は管理を任せたいと回答したことを受け、山林引き取り事業を開始しました。三田市にも同様の課題があると思いますが、その対応策について、市の考えをお聞きします。

20番 松岡 信生 <一問一答>

1 「デジタル田園都市国家構想」に資する取組について

- (1) 機能分散型社会への対応及び成長産業等の創出について。
- (2) 基幹産業等の成長への転換について。

2 教育の充実について

- (1) ニュータウン地域における学校再編の取組について。
- (2) 再編校区に寄り添った進め方について。
- (3) 小中一貫教育の導入を視野に入れた取組について。

3 今後の子育て支援の在り方について

- (1) 子ども・子育て支援を社会の「柱」にする考えについて。
- (2) 保育料及び給食費等の無償化について。

4 「三田市都市計画マスタープラン」の策定について

- (1) 土地利用計画の弾力化における検証と評価について。
- (2) 農村地域の活力向上及び魅力創出の実装に向けた取組について。